

石垣島東方海域の詳細な海底地形と底質の概要

[要約]

石垣島東方海域（ミイズニ周辺海域）における詳細な海底地形等を明らかにした。

水産試験場漁業室				連絡先	098-994-3593		
部会名	水産部会	専門	海洋環境	対象	人工魚礁	分類	行政

[背景・ねらい]

八重山海域における大規模な人工魚礁設置計画策定に当たり、基礎的な知見として対象海域の海底地形や底質を明確にすることは不可欠である。しかしながら、現在のところ魚礁設置候補海域である石垣島東方海域（図1）をカバーする詳細な（1/50,000）海底地形図が欠落しており、また底質も不明である。そのため、当該海域の詳細な状況を調査した。

[成果の内容・特徴]

石垣島東方の水深 100m 前後の海域において、水産試験場の図南丸(176t)に装備されている海底地形探査装置(FURUNO HS200 Mark2)及びGPS(全世界的衛星測位システム)を用いて海底地形を、また自走式水中テレビロボット(広和 Marine Nova200)を用いて底質の概要を把握した。

- ① 24° 22.00'～24° 24.00'N 及び 124° 21.00'～124° 23.00'E の範囲内における詳細な等深線図（図2）等を作成した。
- ② 底質は主に砂～砂礫質であり、岩盤域はないものと判断した。

[成果の活用面・留意点]

- ・ 各 m ピッチの等深線図、鳥瞰図（立体図）等が提供できるので、人工魚礁設置の位置決定や漁場位置確認に有効である。
- ・ DGPS のような高精度位置測位システムの使用が可能となれば、より精確な地形が明らかになる。

[具体的データ]

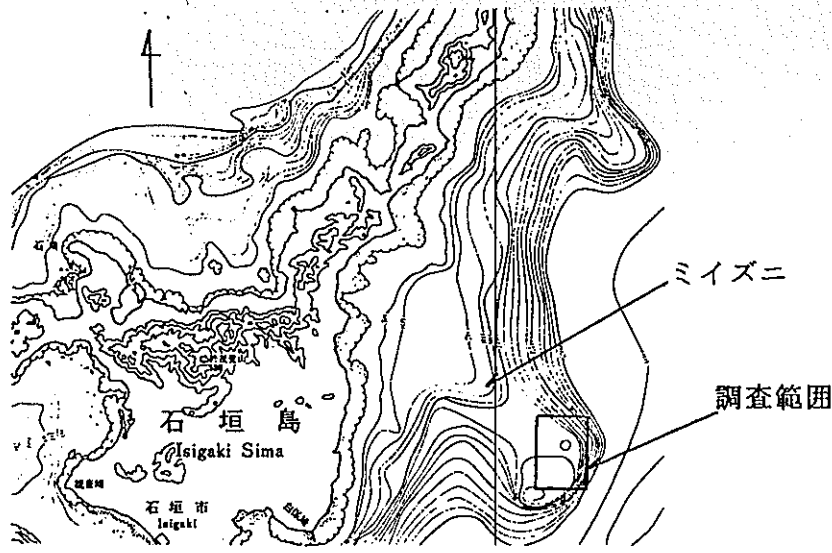


図1 調査位置図

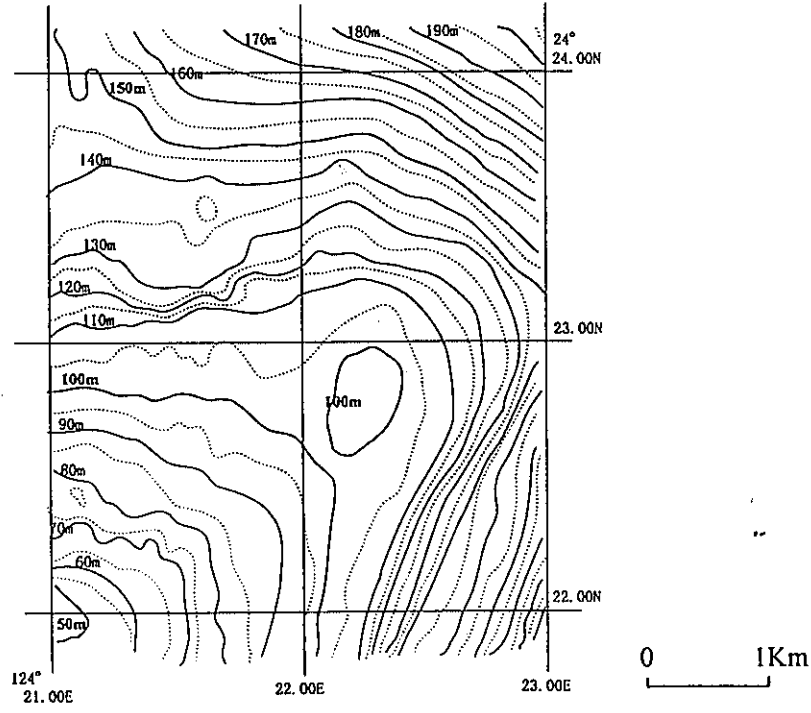


図2 海底地形詳細図 (5m ピッチの作図例)

[その他]

研究課題名：沿岸漁場総合整備開発基礎調査

予算区分：国庫委託

研究期間：平成10年度（平成9年度）

研究担当者：島田和彦

発表論文等：なし